

福岡市の農林水産業及び中央卸売市場の概況



福岡市農林水産業・市場のシンボルマーク

「みのりん」

令和4年10月

福岡市農林水産局

－ 目次 －

1. 農業の概況

(1)	農家戸数、農業従事者数	P 1
(2)	農家の経営主の平均年齢	P 3
(3)	農地面積	P 3
(4)	耕作放棄地面積	P 3
(5)	生産量	P 4
(6)	生産額	P 4

2. 林業の概況

(1)	規模別山林所有者数（令和2年）個人分	P 6
(2)	樹種別面積（令和2年）	P 6
(3)	樹齢別面積（令和2年）	P 6
(4)	荒廃森林整備面積の推移	P 6
(5)	生産量	P 7
(6)	生産額	P 7
(7)	市公共施設整備における木材使用量	P 8

3. 水産業の概況

(1)	漁家戸数、漁業就業者数	P 9
(2)	漁業就業者の平均年齢	P 9
(3)	生産量	P 10
(4)	生産額	P 10

4. 中央卸売市場の概況

(1)	水産物部	P 12
(2)	青果部	P 13
(3)	食肉部	P 14

【参 考】

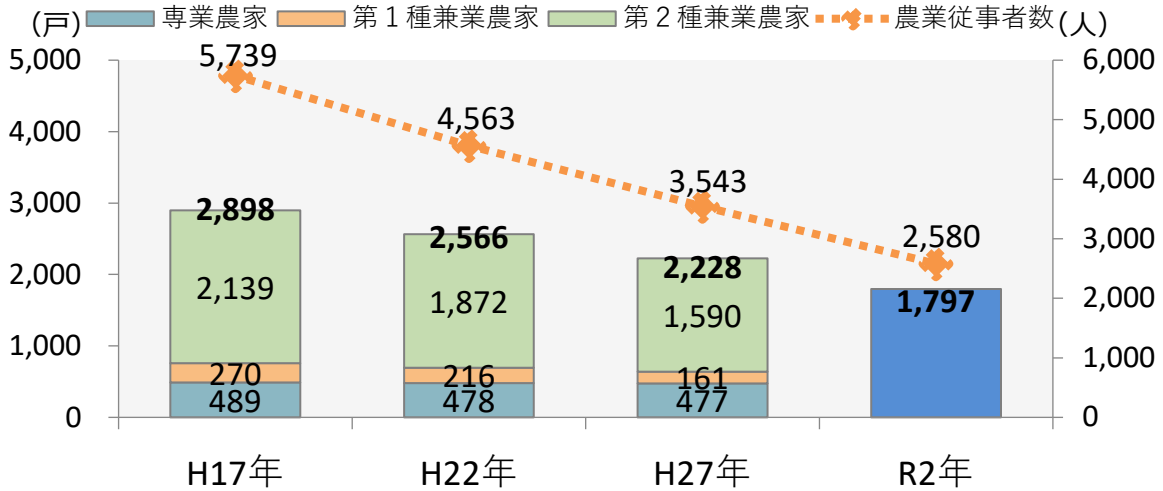
(1)	専業農家の一戸あたりの平均農業所得	P 15
(2)	沿岸漁業の一戸あたりの平均漁労所得	P 15

※資料中のグラフ、表については、単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

1. 農業の概況

- 令和2年の農業従事者数は2,580人、農家戸数は1,797戸で依然として減少傾向が続いている。
- 令和2年の個人経営体数は1,014経営体で、前回平成27年調査時の約8割に減少。
- 生産量、生産額(対前年比5.8%増)ともに増加している。

(1) 農家戸数、農業従事者数



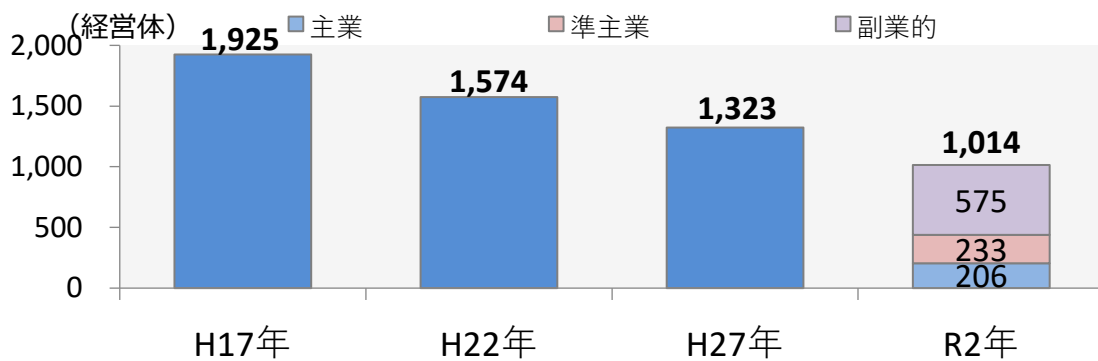
資料：農林業センサス

※第2種兼業農家には自給的農家を含む。

※R2年：国の農林業センサス(2020)の調査項目変更により、専兼別の内訳不明であるため、参考として、下記(1)-1にて農業経営体の主副業別の内訳を示す。

※各年2月1日時点

(1) - 1 主副業別農業経営体数 (個人経営体)



※主業経営体：農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※準主業経営体：農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※副業的経営体：1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない農家（主業経営体及び準主業経営体以外の個人経営体）

※農林業センサス(2020)より、経営体の主副業別の調査が実施されているため、平成27年以前は経営体の総数のみ表示

【参考】農家戸数と農業経営体について

2020年農林業センサスから農家戸数における専業農家・兼業農家を分類するための調査項目が廃止されたため、今回から国の統計で使用されている農業経営体における主副業の分類を用いて、把握するもの。

○用語の定義

用語	定義
農家	経営耕地面積が10 a以上の農業を営む世帯又は農産物販売金額が年間15万円以上ある世帯
専業農家	経営耕地面積30 a以上又は農産物販売金額が年間50万円以上の農家（販売農家）のうち、世帯員の中に兼業従事者が1人もいない農家
第1種兼業農家	世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる販売農家（兼業農家）のうち、農業所得の方が兼業所得よりも多い農家
第2種兼業農家	兼業農家のうち、兼業所得の方が農業所得よりも多い兼業農家
自給的農家	経営耕地面積が30 a未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家
農業経営体 (個人経営体)	農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、①経営耕地面積が30 a以上、②農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数等、一定の外形基準以上の規模（露地野菜15 a、施設野菜350㎡、搾乳牛1頭等）、③農作業の受託を実施、のいずれかに該当するもの。そのうち、個人（世帯）で事業を行う経営体を個人経営体という。
主業経営体	農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
準主業経営体	農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
副業的経営体	1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体

○農家と農業経営体の対応関係のイメージ

農家	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家 (自給的農家を含む)
農業経営体	主業経営体		農業経営体に該当しない農家 (自給的農家等)
	副業的経営体		
		準主業経営体	

※農家と農業経営体は定義が異なるため、上記の対応関係は厳密ではない。

(2) 農家の経営主の平均年齢

(単位：歳)

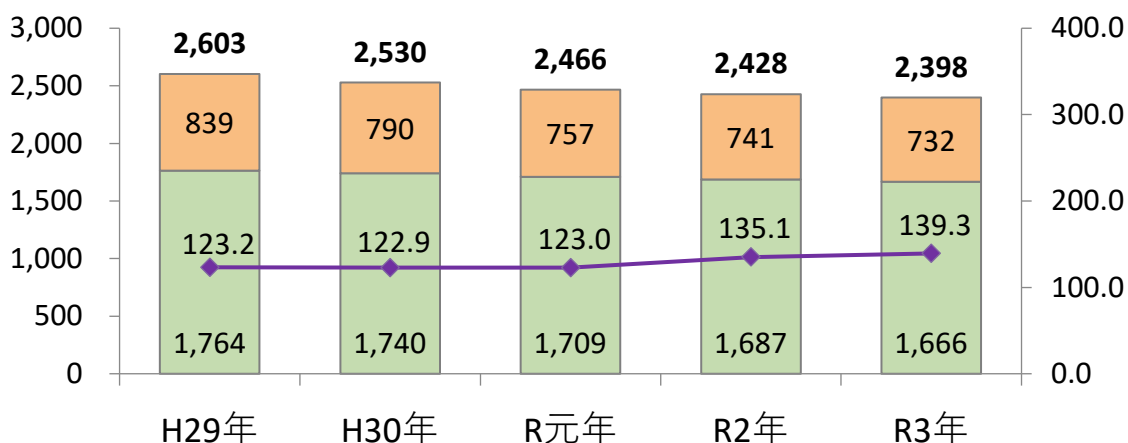
区 分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
経営主の平均年齢	71.2	71.7	72.1	72.6	72.9
専業農家	63.4	63.8	64.8	65.2	64.9
第1種兼業農家	69.7	70.4	70.4	70.1	70.5
第2種兼業農家	72.1	72.6	73.0	73.4	73.7

資料：福岡市農協 「組合員実態調査のまとめ」

※各年8月1日時点

(3) 農地面積

(ha) 田 畑 (果樹園を含む) 一戸あたりの耕地面積 (a)



資料：福岡市農林水産統計書

※各年1月1日時点

(4) 耕作放棄地面積

(単位：ha)

区 分	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
耕作放棄地面積	388	361	339	338	328
農地面積に対する割合	14.9%	14.3%	13.7%	13.9%	13.7%

資料：農業振興課、農業委員会

※各年11月末時点

<参考>

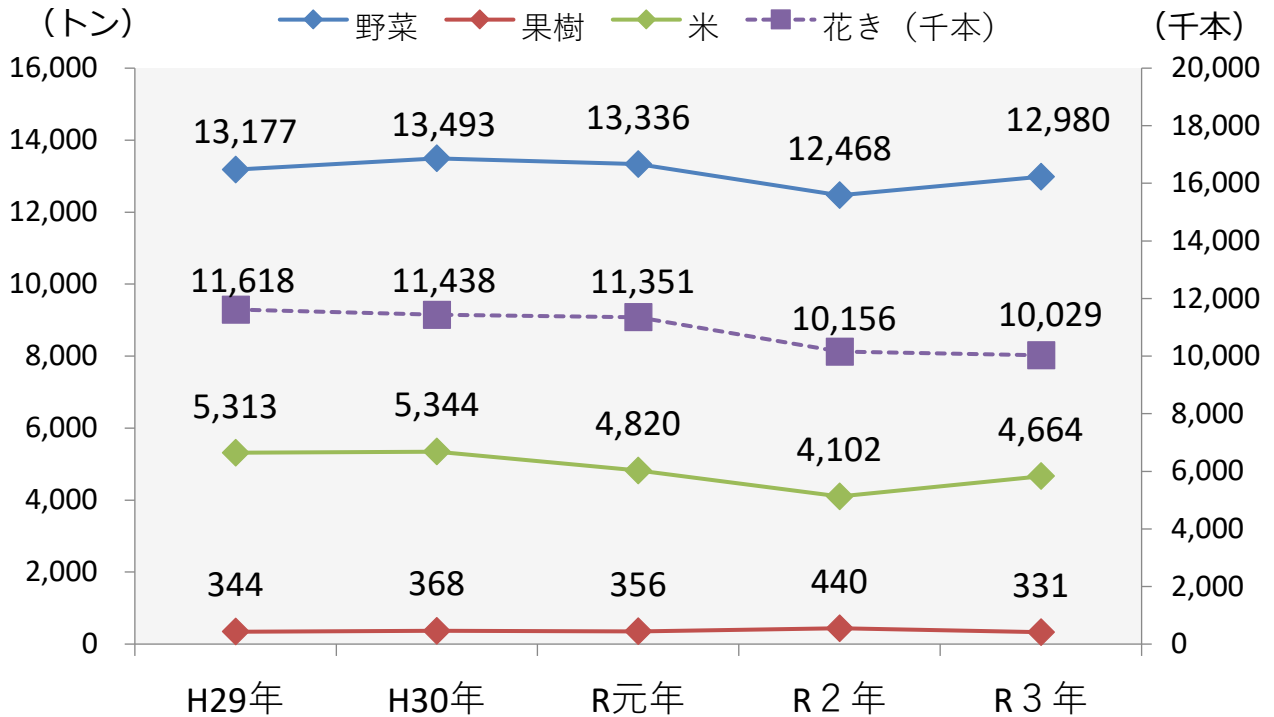
○耕作放棄地面積地区別内訳

(ha)

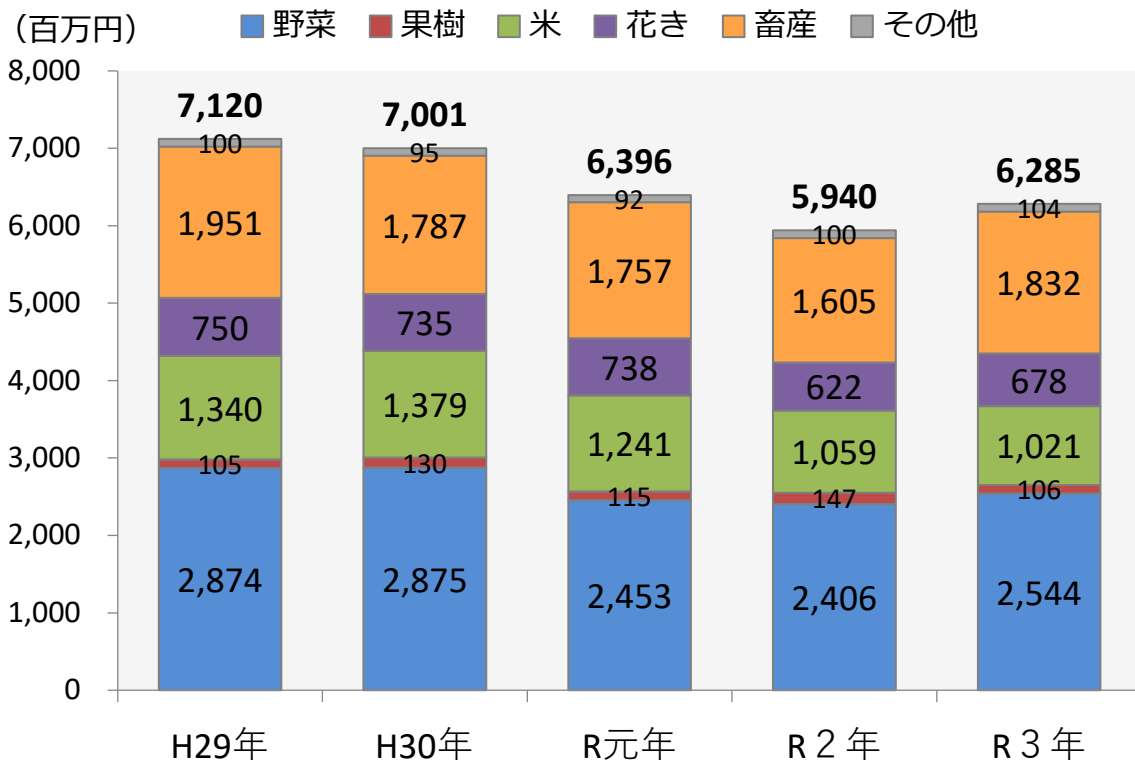
耕作放棄 地面積 328ha	市街化区域を主 とする地区	市街化調整区域を主 とする地区	地区別内訳												
	19	309	志賀	席田	入部	脇山	内野	金武	能古	今宿	今津	周船寺	元岡	北崎	
			25	4	2	13	18	5	14	3	21	8	15	181	

※令和3年11月末時点

(5) 生産量



(6) 生産額



野菜、果樹、花きについては、卸売市場（市内及び市外）での取扱数量・金額を基に、各年の国産青果物の卸売市場経由率（79～81%）から算定したもので、加工、自家消費等は含まない。ただし、米については、需給調整による作付面積（実績値）を基に、生産量については単位面積あたりの収量を乗じて算定し、生産額については当該生産量に販売単価を乗じて算定したもので、自家消費等を含む。

<野菜・花きの主な品目毎の推移>

区 分		H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	前年比
野菜	生産量(トン)	13,177	13,493	13,336	12,468	12,980	104.1%
	生産額(百万円)	2,874	2,875	2,453	2,406	2,544	105.7%
	だいこん	5,436	5,601	6,120	5,720	5,891	103.0%
		382	481	234	232	284	122.4%
	トマト	1,603	1,659	1,605	1,517	1,421	93.7%
		504	478	468	447	417	93.3%
	キャベツ	1,390	1,448	1,166	1,218	1,405	115.4%
		150	160	69	81	94	116.0%
	かぶ	1,146	1,277	1,355	1,187	1,288	108.5%
		129	115	96	81	89	109.9%
	いちご	546	504	525	492	471	95.7%
		631	588	641	642	638	99.4%
しゅんぎく	577	572	587	652	599	91.9%	
	340	378	378	389	365	93.8%	
その他	2,479	2,432	1,978	1,682	1,905	113.3%	
	738	675	567	534	657	123.0%	
花き	生産量(千本)	11,618	11,438	11,351	10,156	10,029	98.7%
	生産額(百万円)	750	735	738	622	678	109.0%
	バラ	3,513	3,587	3,794	3,434	3,498	101.9%
		289	288	310	248	301	121.4%
	ストック	2,085	1,903	1,859	1,829	1,622	88.7%
		114	105	120	104	96	92.3%
	ガーベラ	907	893	840	661	705	106.7%
		16	14	15	11	14	127.3%
	トルコギキョウ	756	759	689	652	656	100.6%
		47	51	44	54	50	92.6%
	菊	900	871	886	830	827	99.6%
		40	37	40	38	34	89.5%
その他	3,457	3,425	3,283	2,750	2,721	98.9%	
	244	240	209	167	183	109.6%	

野菜

R3年 生産量上位5品目 (1) だいこん (2) トマト (3) キャベツ (4) かぶ (5) すいか
R3年 生産額上位5品目 (1) いちご (2) トマト (3) しゅんぎく (4) だいこん (5) すいか

花き

R3年 生産量上位3品目 (1) バラ (2) スtock (3) 菊
R3年 生産額上位3品目 (1) バラ (2) スtock (3) トルコギキョウ

2. 林業の概況

- 山林所有者の約98%が5ha未満と所有規模が零細である。
- 民有林の人工林のうち、約8割が木材として利用可能時期を迎えている。
- 荒廃森林について、令和3年度までに約1,341ha間伐等の整備を実施した。
- 区役所などの公共施設において、木質化の取組みが進んでいる。

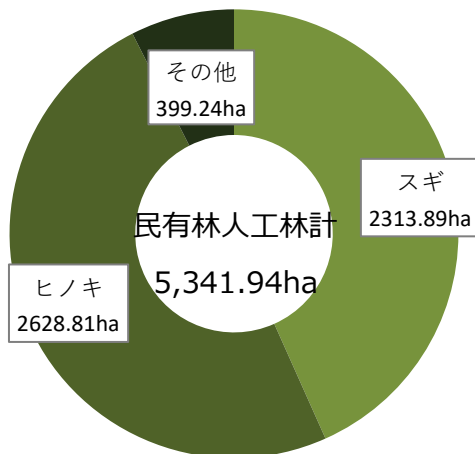
(1) 規模別山林所有者数（令和2年）個人分

（単位：人，ha）

区分	総数	1ha未満	1以上-5未満	5以上-10未満	10以上-50未満	50ha以上
所有者数	5,469	4,453	910	85	21	-
割合	100	81.4	16.6	1.6	0.4	-

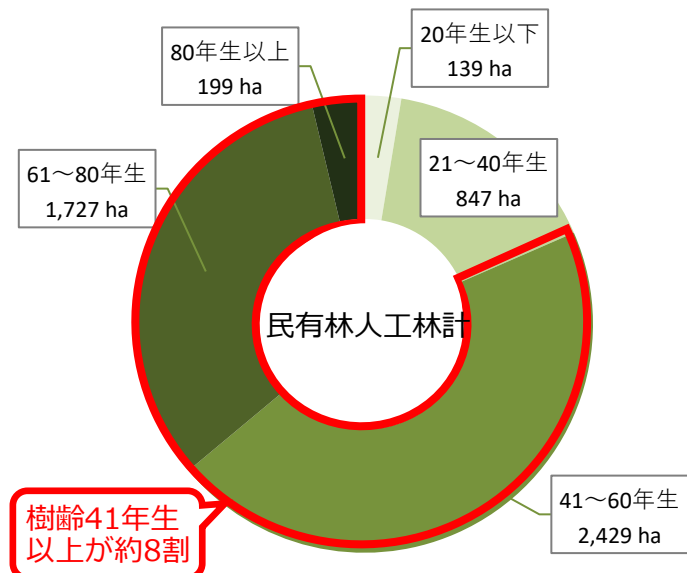
資料：福岡県「福岡地域森林計画書」

(2) 樹種別面積（令和2年）



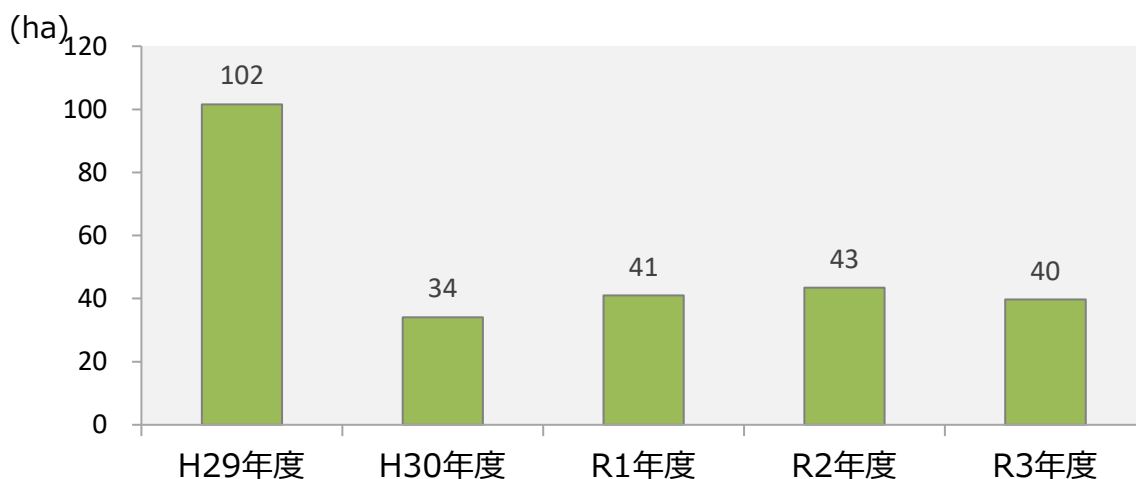
資料：福岡県「福岡地域森林計画書」

(3) 樹齢別面積（令和2年）



資料：福岡県「福岡地域森林計画書」

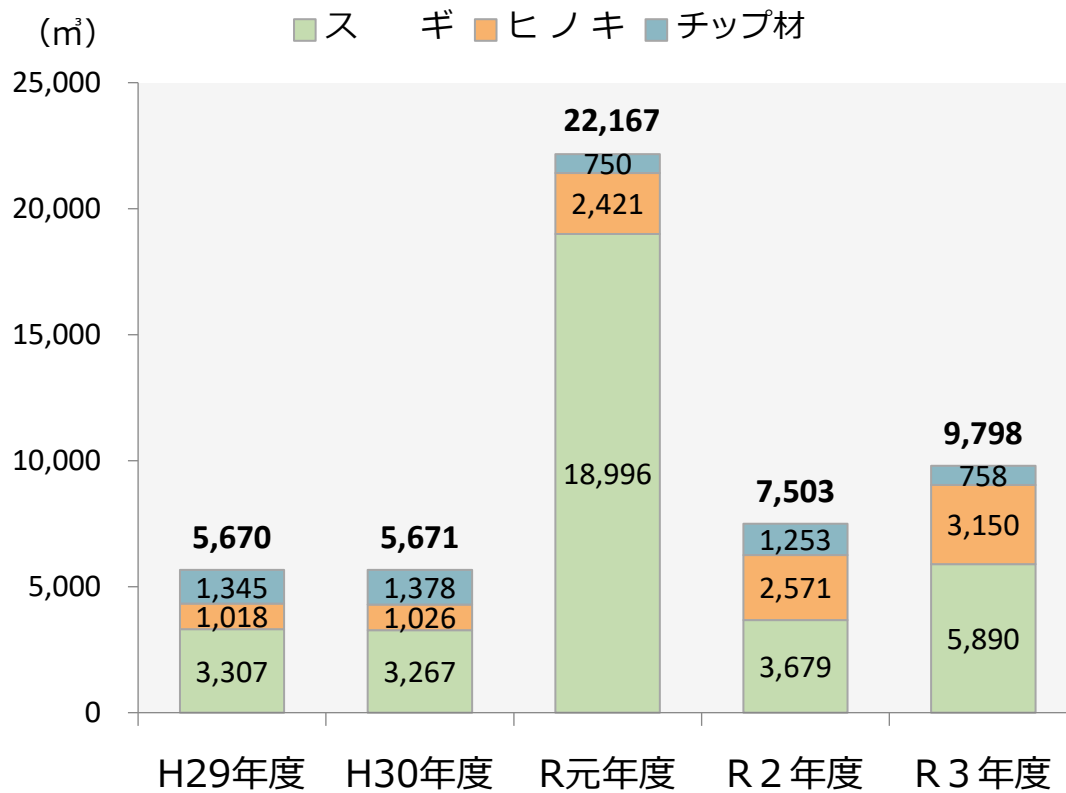
(4) 荒廃森林整備面積の推移



※ 荒廃森林整備事業の対象となる森林面積：2,525ha（令和3年度末）

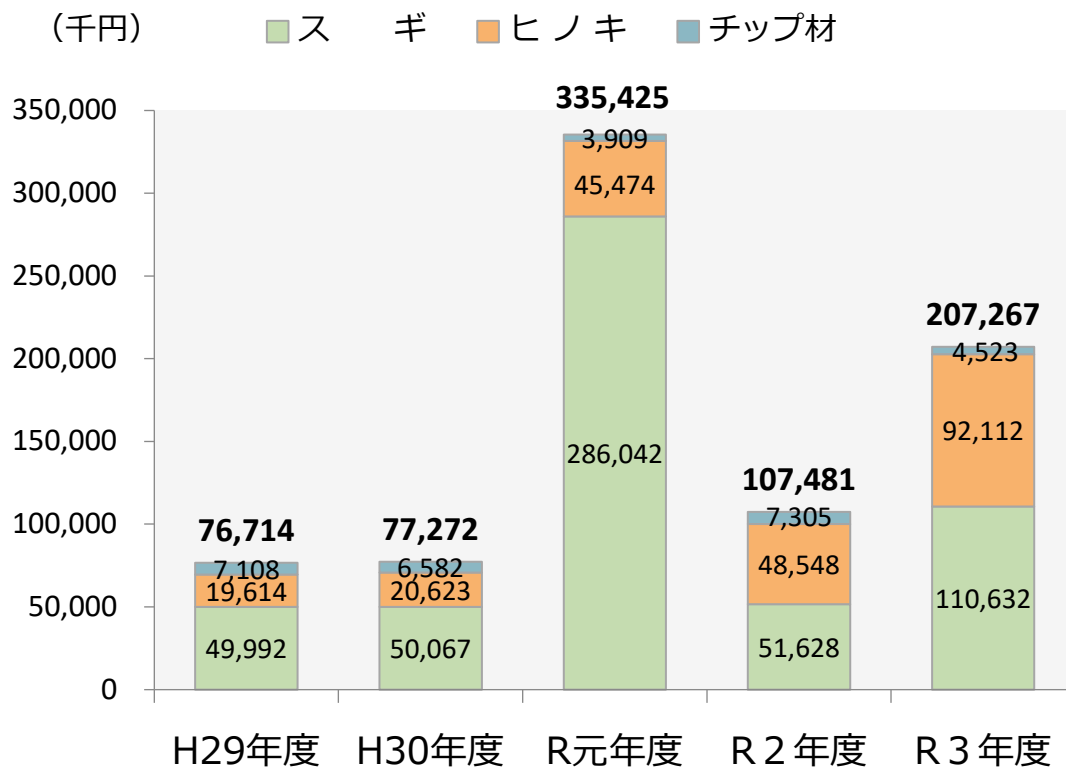
※ 平成20年度から平成28年度までに1081.03ha実施済み

(5) 生産量



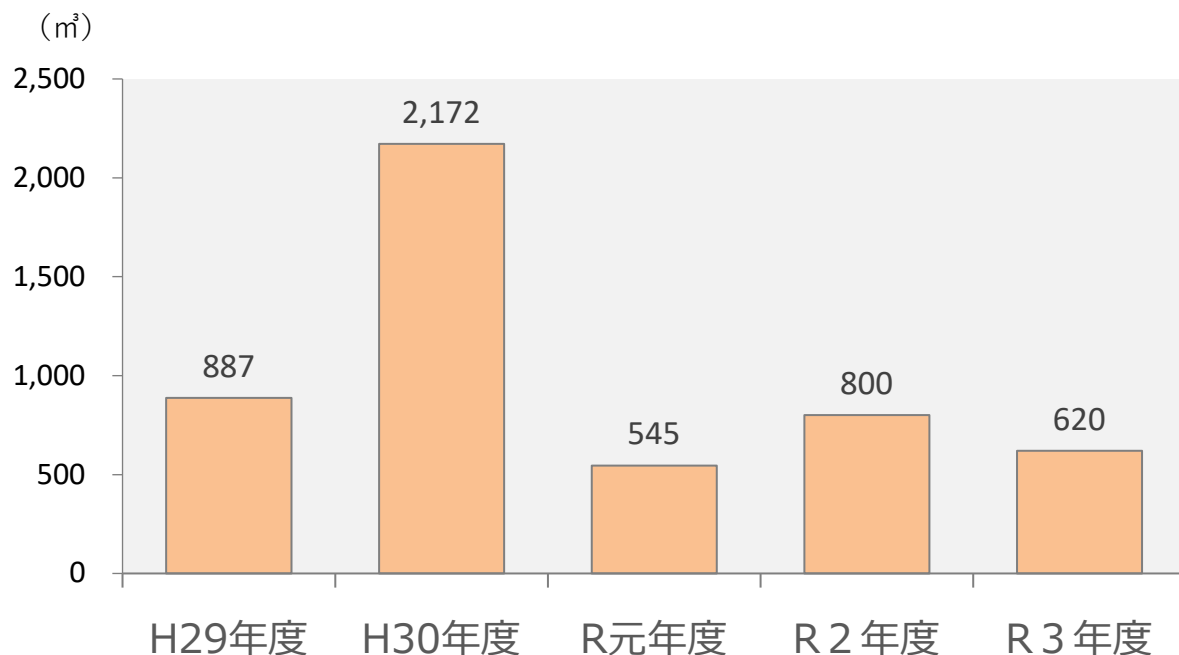
資料：福岡市農林水産統計書

(6) 生産額



資料：福岡市農林水産統計書

(7) 市公共施設整備における木材使用量



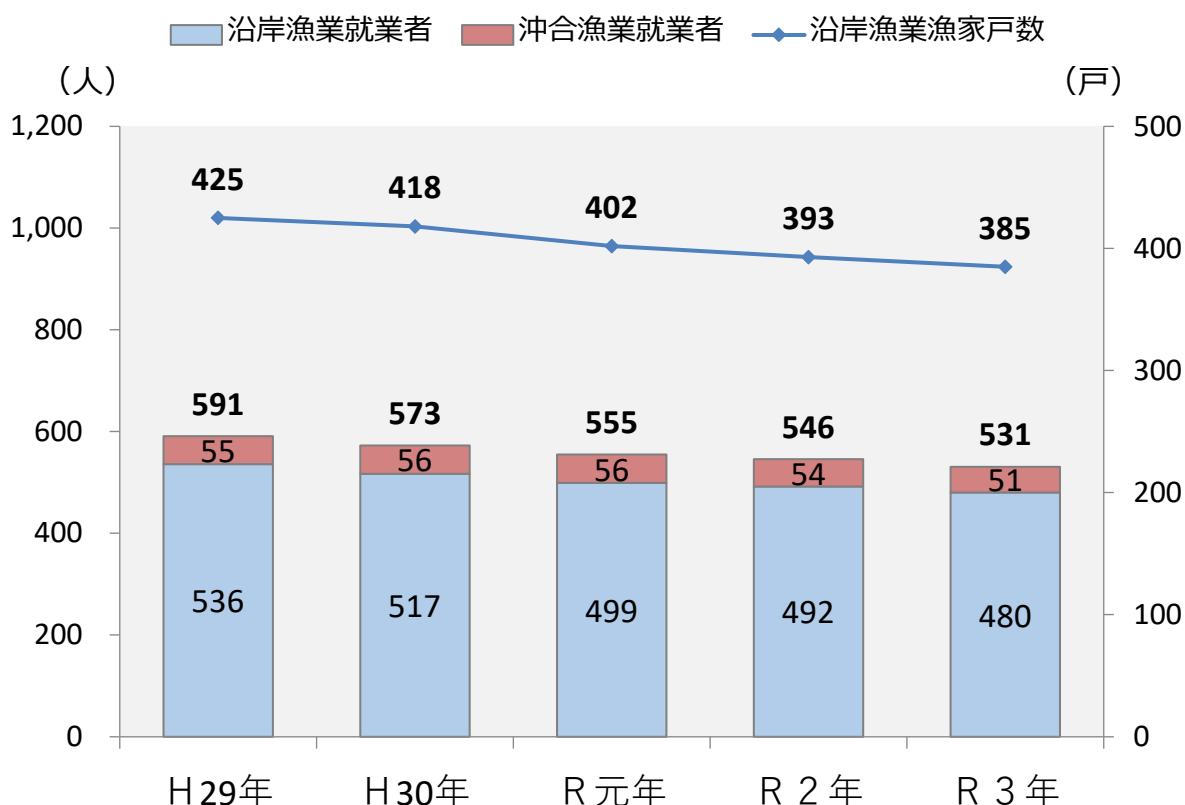
(単位:m³)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
木材使用量	887	2,172	545	800	620
うち地域産材 (県産材含む)	38	88	12	31	39
(参考) 主な使用施設	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 (香椎浜小他) ・市営住宅 (六高他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館 ・福岡市美術館 ・小中学校 (照葉北小他) ・公民館(百道) ・市営住宅 (城浜他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校 (賀茂小他) ・公民館 (田村他) ・市営住宅 (壱岐他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・鮮魚市場会館 ・小中学校 (今宿小他) ・市営住宅 (城浜他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所 (早良、中央) ・早良南地域交流センター ・小中学校 (周船寺小他) ・市営住宅 (弥永他)

3. 水産業の概況

- 漁家戸数（対前年比2.0%減）、漁業就業者数（対前年比2.7%減）ともに減少している。
- 生産量は、沿岸漁業（対前年比9.6%減）、沖合漁業（対前年比23.1%増）となっており、全体は増加（対前年比8.0%増）、生産額は、沿岸漁業（対前年比8.5%減）、沖合漁業（対前年比8.2%増）となっており、全体は減少（対前年比3.1%減）している。

(1) 漁家戸数、漁業就業者数



資料：福岡市農林水産統計書

※各年12月末時点

(2) 漁業就業者の平均年齢

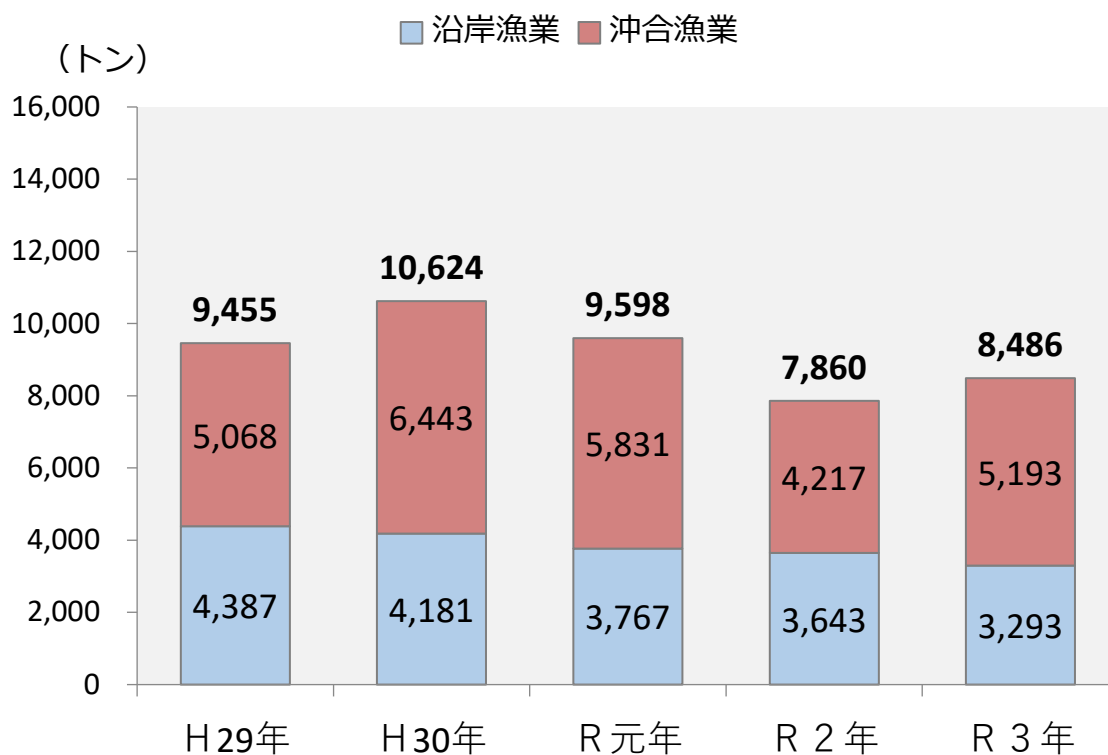
(単位：歳)

区分	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
就業者の平均年齢 (沿岸)	59.9	59.9	59.9	60.2	60.6

資料：漁家調査

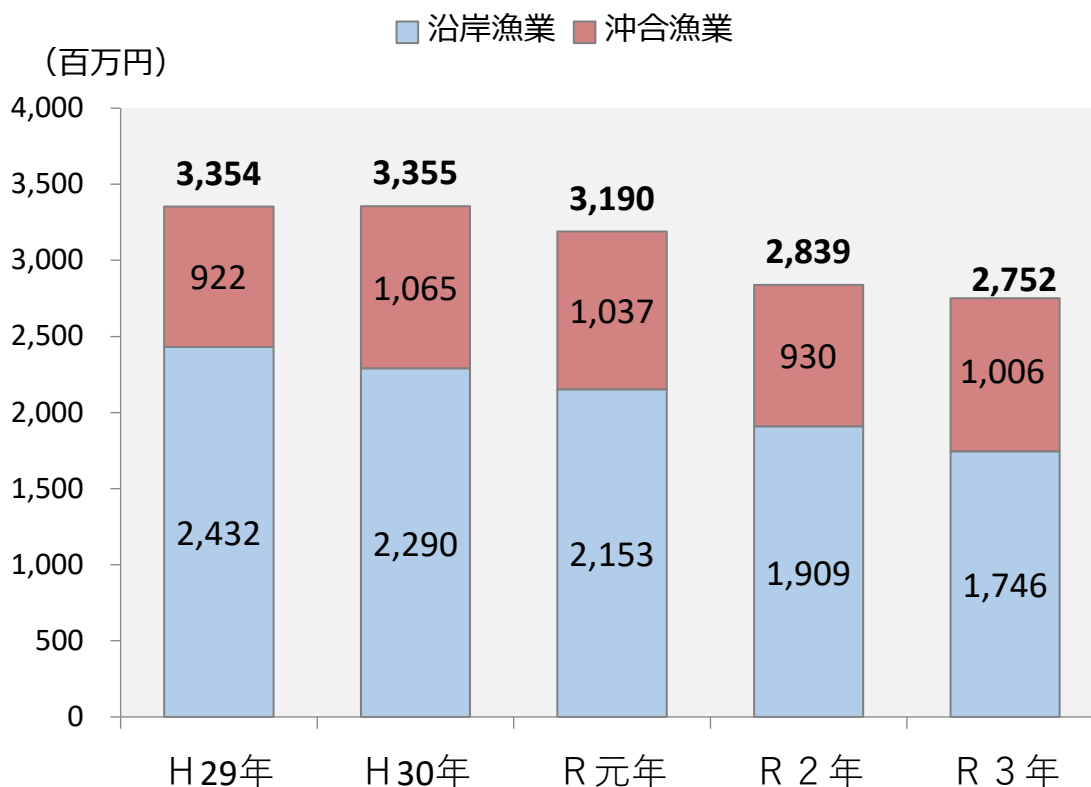
※各年12月末時点

(3) 生産量



資料：福岡市農林水産統計書

(4) 生産額



資料：福岡市農林水産統計書

＜主な魚種別生産量の推移＞

【単位:トン、百万円】

区 分		H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	前年比	
①② 計	生産量	4,387	4,181	3,767	3,643	3,293	90.4%	
	生産額	2,432	2,290	2,153	1,909	1,746	91.5%	
① 沿岸 漁業	生産量	4,058	3,860	3,525	3,366	3,105	92.2%	
	生産額	2,262	2,128	2,020	1,738	1,610	92.6%	
	湾内 漁業	コノシロ	165	168	185	265	177	66.8%
			25	30	30	44	29	65.9%
	湾内 漁業	タチウオ	57	30	18	48	64	133.3%
			89	34	20	36	61	169.4%
	湾内 漁業	スズキ	90	81	77	86	61	70.9%
			64	56	48	36	34	94.4%
	湾外 漁業	タイ	618	684	690	682	476	69.8%
			376	407	452	378	244	64.6%
		ブリ	555	532	457	416	551	132.5%
			218	226	189	153	166	108.5%
		カワハギ	719	513	452	243	126	51.9%
			217	137	143	105	62	59.0%
		サワラ	218	142	161	209	172	82.3%
			196	154	139	169	150	88.8%
ヒラメ	100	94	87	73	98	134.2%		
	111	104	100	68	88	129.4%		
その他	1,536	1,616	1,398	1,344	1,380	102.7%		
	966	980	899	749	776	103.6%		
② 養殖業	生産量	329	321	242	277	188	67.9%	
	生産額	170	162	133	171	136	79.5%	
	ノリ※1	133	205	148	138	106	76.8%	
		82	104	85	95	82	86.3%	
	ワカメ※2	126	67	52	75	31	41.3%	
		30	15	13	18	8	44.4%	
カキ	70	49	42	64	51	79.7%		
	58	43	35	58	46	79.3%		
沖合 漁業	生産量	5,068	6,443	5,831	4,217	5,193	123.1%	
	生産額	922	1,065	1,037	930	1,006	108.2%	
	サバ	2,523	4,496	4,186	1,981	3,258	164.5%	
		217	445	423	225	327	145.3%	
	アジ	1,792	1,660	1,314	1,865	1,513	81.1%	
		273	341	289	416	347	83.4%	
その他	753	287	331	371	422	113.7%		
	432	279	325	289	332	114.9%		

※1 生ノリの重量

※2 生ワカメの重量

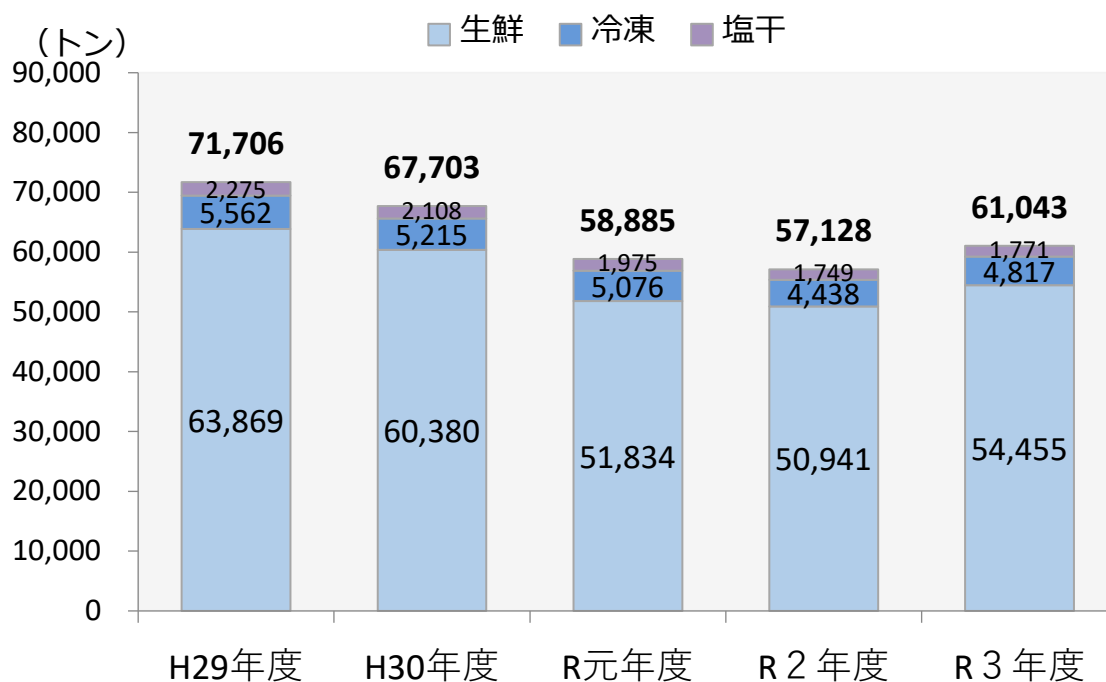
沿岸	R3年 生産量上位5種	(1) ブリ	(2) タイ	(3) コノシロ	(4) サワラ	(5) ワカメ
	R3年 生産額上位5種	(1) タイ	(2) ブリ	(3) サワラ	(4) イカ	(5) ヒラメ
沖合	R3年 生産量上位3種	(1) サバ	(2) アジ	(3) イカ		
	R3年 生産額上位3種	(1) アジ	(2) サバ	(3) マグロ		

4. 中央卸売市場の概況

- 水産物部 取扱数量（対前年度比6.9%増）
取扱金額（対前年度比12.9%増）ともに増加している。
- 青果部 取扱数量（対前年度比0.2%増）は増加したが、
取扱金額（対前年度比0.9%減）は減少している。
- 食肉部 取扱数量（対前年度比3.7%増）
取扱金額（対前年度比13.2%増）ともに増加している。

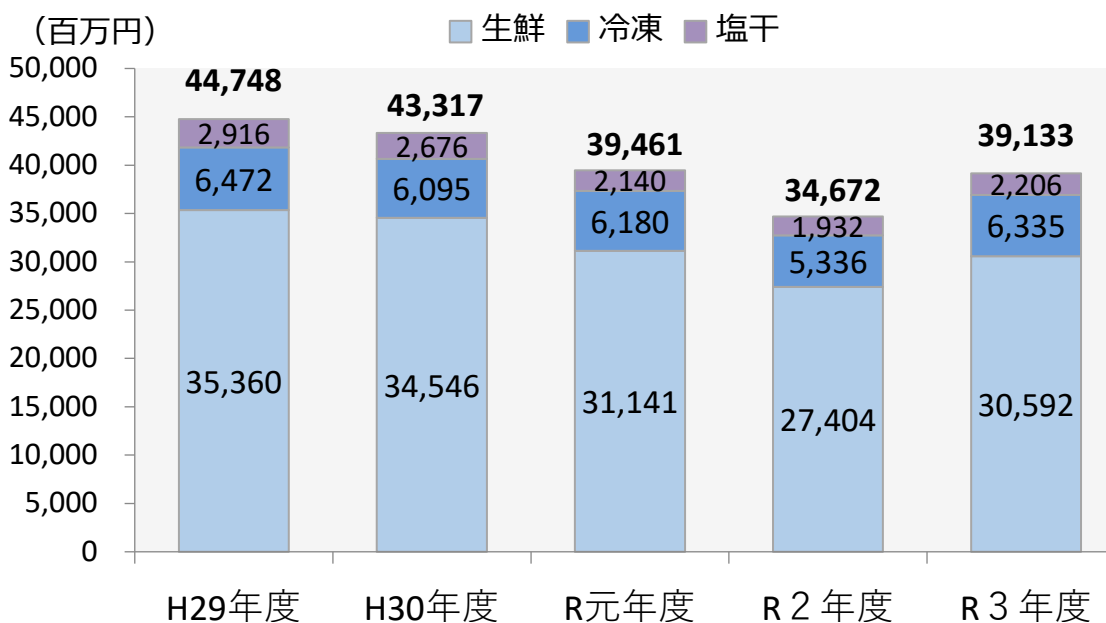
（1）水産物部

<取扱数量>



資料：福岡市中央卸売市場 市場概要

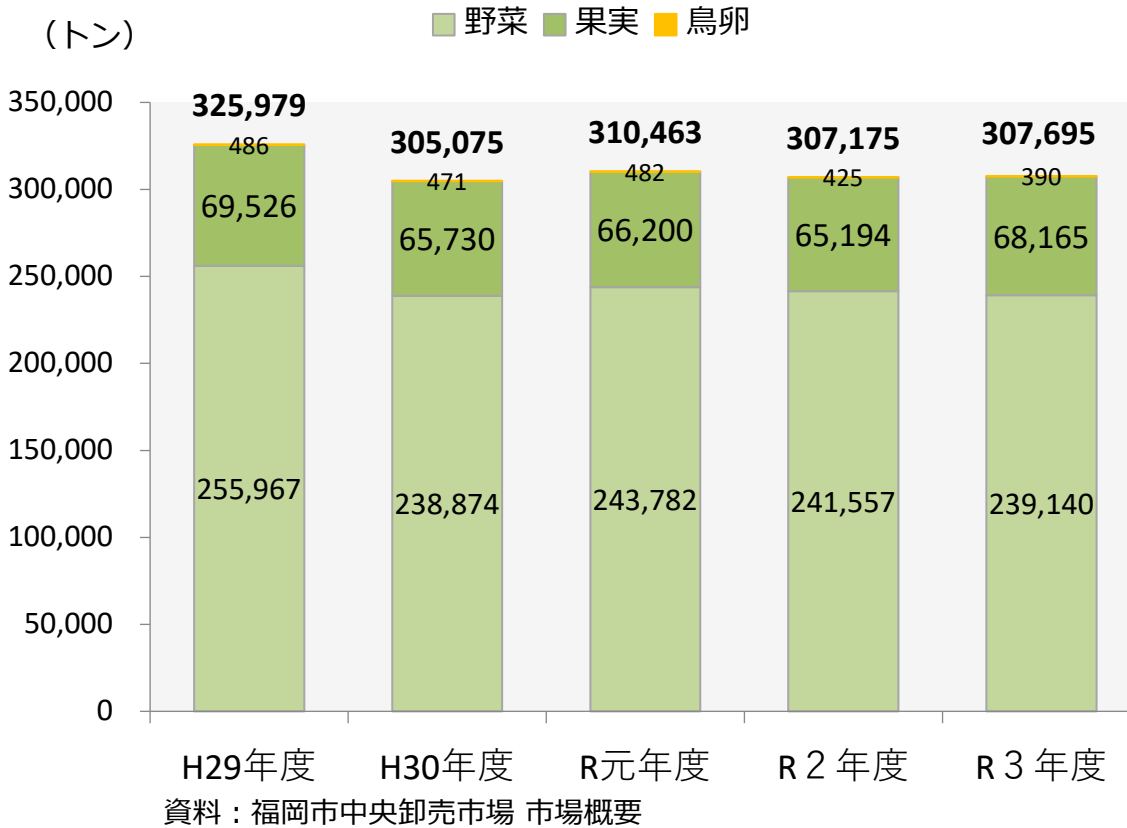
<取扱金額>



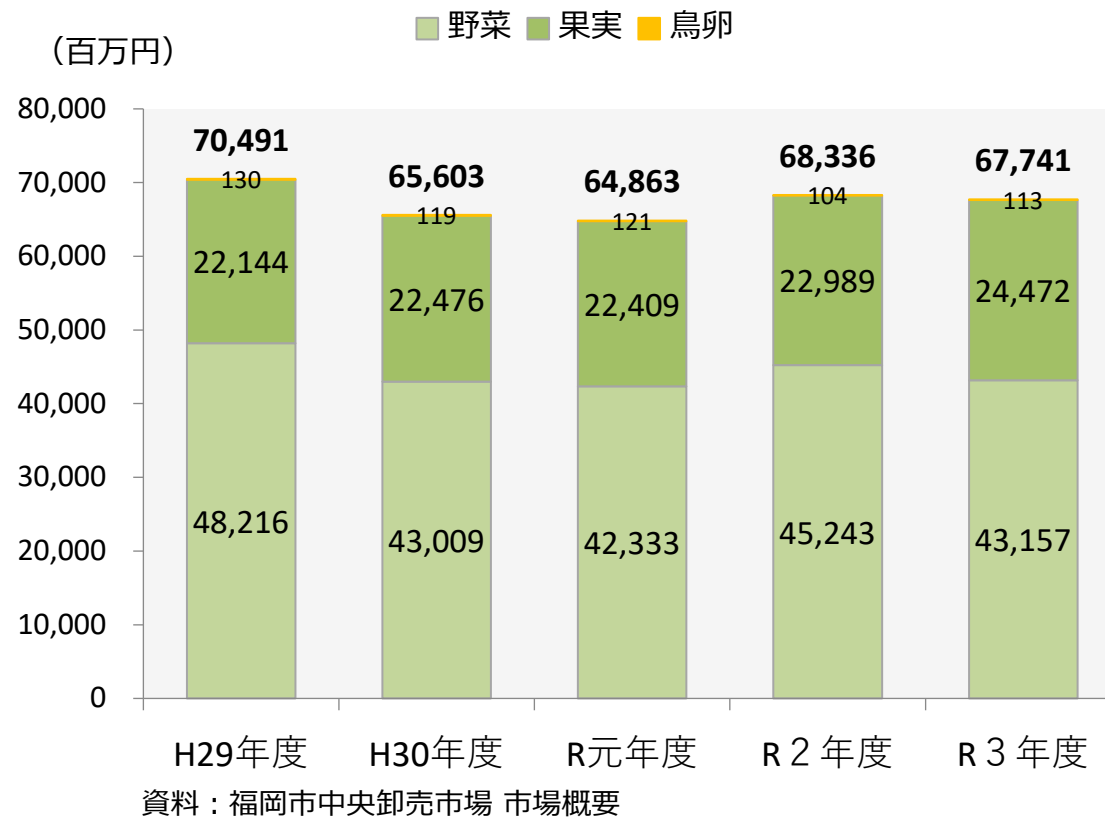
資料：福岡市中央卸売市場 市場概要

(2) 青果部

<取扱数量>

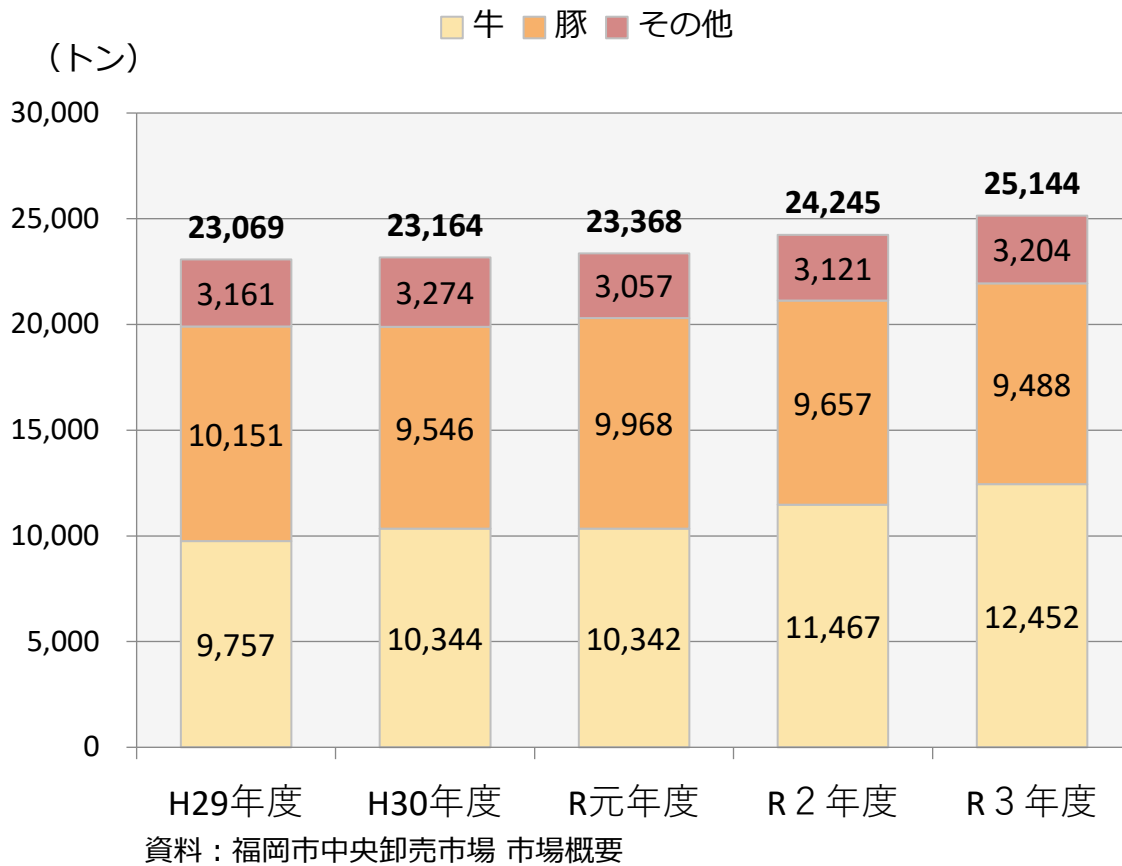


<取扱金額>

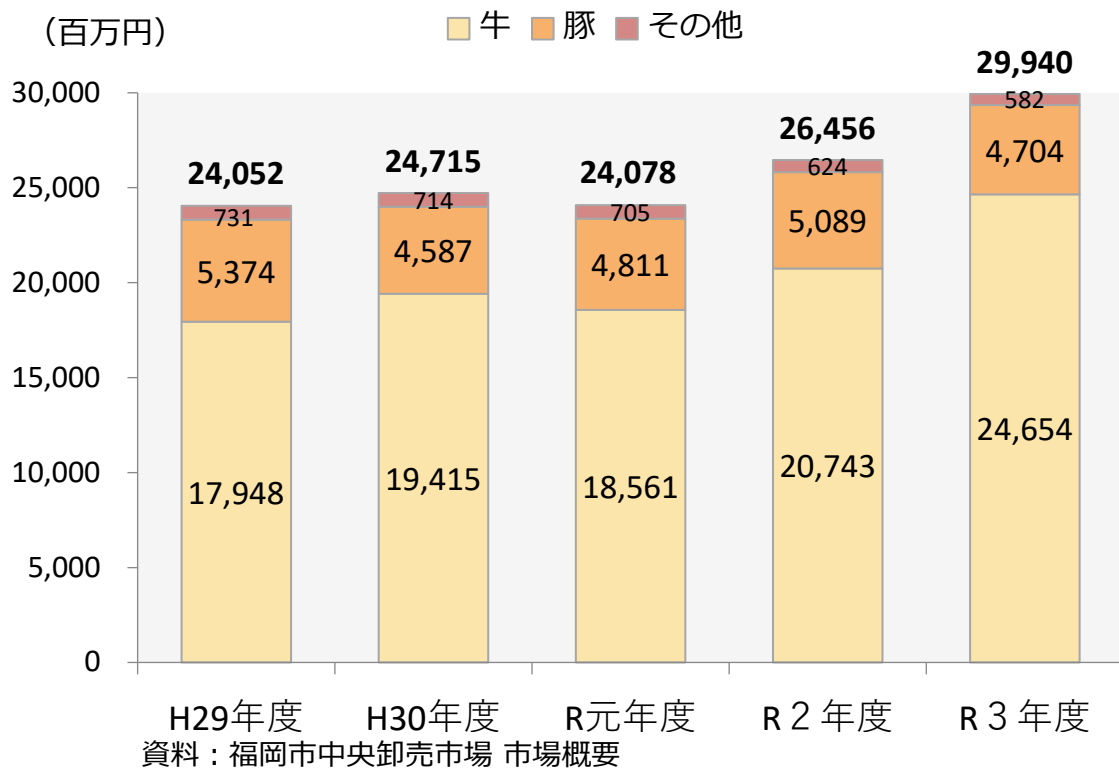


(3) 食肉部

<取扱数量>

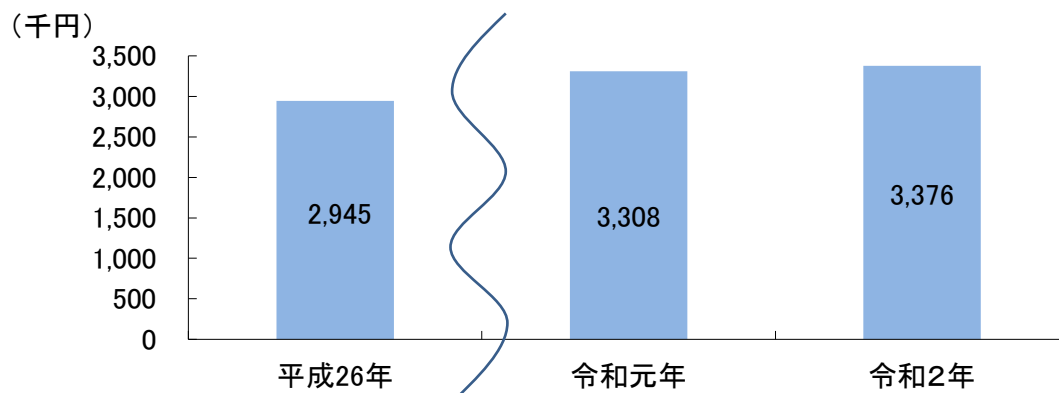


<取扱金額>



【参考】

(1) 専業農家の一戸あたりの平均農業所得



令和3年度福岡市農家所得調査（専兼別）

（単位：千円）

区分	専業農家	第一種兼業農家	第二種兼業農家
令和2年平均農業所得	3,376	2,334	366

※調査対象：福岡市農業協同組合の組合員世帯3,134戸（回答数430戸）

<参考>

令和3年度組合員実態調査のまとめ（JA福岡市）

区分	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家	備考
平均世帯人員(人)	4.0	3.7	3.2	令和3年度組合員実態調査のまとめ（JA福岡市）を基に算出
一戸当たりの農地耕作面積 (a)	162.2	167.9	31.4	「農地耕作面積」は畦畔を含まない面積で、栽培面積(作付作物あり)と管理面積(作付作物なし)の合計

※令和3年8月1日時点

(2) 沿岸漁業の一戸あたりの平均漁労所得

福岡市漁労所得調査

（単位：千円）

区分	平成27年	令和2年
平均漁労収入	5,070	4,478
平均漁労支出	2,633	2,249
平均漁労所得	2,437	2,229

※令和2年調査対象：福岡市漁業協同組合388戸（回答数368戸）